

福岡よか未来プロジェクト
令和3年度採択



福岡未来創造
プラットフォーム

「 “樋井川村”の市民普請 」
～できるんだからやっちゃおう地域で小さな公共事業～
プロジェクト活動報告



地域の課題の解決は
行政の力を借りて行うことがしばしばあります。
しかし、「行政頼み」から
「行政任せ」になっていないでしょうか・・・

地域で、できることはあるはずです。
地域で、できる仕組みもあるんです。
例えば河川に関しては・・・

- ・河川自由使用の原則
- ・河川管理者以外の河川工事（河川法第20条）
- ・河川協力団体制度（河川法第58条）
- ・河川空間利用のオープン化
（河川敷地占用許可準則の緩和）

市民普請とは・・・

『市民が主導的な役割を果たしながら、地域を豊かにするために実践する公共のための取り組み』それが“市民普請”です。まちづくり、みちづくり、川や湿地・里山・里海の再生等、地域の防災計画の立案等、市民普請の対象は多岐にわたります。（土木学会）

予算がないので
できません。



しっかり
やれー！！



時々ある好ましくない市民と行政の関係
じいさん、あなたがしっかりやれよ...

プロジェクト名：“樋井川村”の市民普請～できるんだからやっちゃおう地域で小さな公共事業～



草刈りをして環境学習のイベント



イベント後も地域の子供たちの遊び場に！

時々草刈りを続けて、空間を維持すると・・・



地域住民の憩いの場に！

地域で実施した簡単な作業で
地域の公共空間を創出



プロジェクト名：“樋井川村”の市民普請～できるんだからやっちゃん地域で小さな公共事業～



学区や行政区にとらわれない
魅力的なまちづくりがあるはず！
かつての「樋井川村」や「流域」
という空間のとらえ方で地域活性
化が行えないだろうか？

村長：吉浦 隆紀



樋井川流域サミット（2020～）



樋井川流域サミットでは、地域で活躍する人材が集まり、様々なアイデアを出しながら、自分たちでできる地域活性化に取り組んでいます。

これぞまさに市民普請！



プロジェクト名：“樋井川村”の市民普請～できるんだからやっちゃん地域で小さな公共事業～



福岡未来創造
プラットフォーム

アイデアのいくつかはすでに動き始めています

樋井川ビーチ：草刈だけでみんなが使えるオープンスペース（生物多様性にも○）



油山社中：荒れた森を活用しよう！

旧油山青年の家：民有地の開かれた利用（とりあえず草刈）



市民普請プロセスによって生まれるアイデアやつながり

**市民普請によって
地域が活きる！**



ご清聴ありがとうございました



福岡未来創造プラットフォーム

